

**平成31年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の主な住所又は所在地) 伊丹市池尻2丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位： %)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数÷前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	54,000人	上期の実績値 17%

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30※	H31※(上期)	H31(通期)
	来館者数 (人)		110,280	134,186	137,209	134,470	108,766	11,336
講座開催回数 (回)		182	202	238	265	221	40	
講座参加者数 (人)		5,640	8,532	8,325	7,403	6,765	1,044	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

※H30年度から随時改築工事に入る

3. 経費情報

区分		平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)計画	平成31年度(2019)実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	1,155	1,061	389	140
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	39,496	38,315	22,890	10,909
	①合計	40,651	39,376	23,279	11,049
支出	維持管理				
	光熱水費	2,579	2,229	1,641	509
	清掃等委託料	2,672	2,817	2,072	800
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	977	736	643	11
	運営				
	人件費	22,261	21,669	14,953	5,957
	事業等経費	2,014	2,081	1,167	427
その他	3,552	4,405	2,803	566	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	34,055	33,937	23,279	8,270	
純収支(①-②)	6,596	5,439	0	2,779	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※		H26	H27	H28	H29	H30	H31(上期)
<単位:千円>	市の収入	1,944	2,193	2,573	2,540	1,614	0
	(内、使用料収入)	1,802	2,093	2,471	2,459	1,590	0
	市の支出	40,418	41,542	40,148	39,496	38,315	10,909
	(内、指定管理委託料)	39,719	40,022	39,719	39,496	38,315	10,909
	実質経費(歳出-歳入)	38,474	39,349	37,575	36,956	36,701	10,909

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況 館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。 保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。 備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。 修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。 環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	清掃並びに廃棄物の処理については、専門の業者に委託し、定期的実施している。また、修繕の必要が生じたら、市と協議の上、早急に実施しており、利用者に不快感を与えることのないよう取り組んでいる。	B	施設の維持管理については、適切に行われている。今後も利用者が快適に施設を利用することができるよう適切な維持管理を期待する。
		A		B	
		A		B	
		A		B	
		A		B	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	前月には、職員の勤務体制を決定し、適正に配置している。また、資格のある防火管理者を配置するとともに、研修は主催講座の中で実施している。	B	適切な職員体制を整えるよう努め、職員研修は、計画に基づき適切に実施されている。
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時の連絡体制を毎年定めて全員に周知徹底している。また、年2回総合消防訓練の中で、避難訓練、通報訓練を実施している。	B	法に沿った対応がされている。
	避難訓練を実施しているか。	A		B	
サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の声、希望を聞き、反映させるとともに、サービスの向上に努めている。また苦情・トラブルには、適切に対応するとともに、公平平等に取り組む、できかぎり気持ちよく利用いただけるよう努めている。	B	サービス向上に向けた取り組みを行っている。アンケート等により利用者の意見を収集されることを期待する。
	利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		C	
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
	特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業内容については、種々検討の上、計画どおり実施するとともに、事業毎にPDCAで点検し効果的な事業展開に努めている。	B	設置目的に沿った効果的な事業展開がなされている。
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	各種申請書は、保管年限を定めて保管している。また、電子データの取扱いは、職員全員で、慎重の上にも慎重な取り扱いに努めている。ホームページ、広報等については、毎月最新の内容を掲載している。	B	個人情報等のデータについては、今後も適切に取り扱われることを望む。
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経理の専門家を配し、顧問税理士と連携して経理処理している。	B	収支計画に基づく計画的執行と適正な経理処理を期待する。
	経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の維持管理について適切に実施されており、事業運営や事務処理も適正に行われている。また、施設の再編を行いながら施設の設置目的や利用者のニーズに沿った事業の実施を図っており、積極的な施設運営がなされている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】2019年4月1日～2019年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	建物の建替中で、工事が進展しており、アンケートは実施していない。利用の声としては、①貸室が少ない②子どもの声がうるさい③駐車場がない④通路が狭い⑤トイレが少ない⑥その他(工事音がうるさい)	その都度、利用者の声を聞くなど、対応している。(例えば午後16:00～17:00は、和室、講習室を開放して子どもの利用に貸している。)
回答者数		
0		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
解体工事にある伴い廃棄を行った備品の廃棄年月日の記載に誤りがある。	廃棄年月日の訂正をした。